

男女共同参画推進に関するアンケート調査 報告書

目 次

*事業所 P 1 ~ 7

*市 民 P 8 ~ 31

平成 21 年 3 月

あわら市

総務部総務課男女共同参画推進室

男女共同参画に関する事業所アンケート調査の概要

1 調査の目的

この調査は、平成 17 年 4 月に策定された「あわら男女共同参画プラン」の趣旨をふまえ、市内の事業所における男女共同参画の取り組み状況や就労環境における課題を明らかにし、具体的施策見直しの基礎資料とするため実施する。

2 調査の対象

- (1) 事業所 あわら市内の従業員 20 人以上の民間事業所 91 事業所
(「平成 19 年度工業統計調査・18 年度商業統計調査」より業種・規模を考慮して抽出)
- (2) 業 種 建設業、製造業、電気・ガス・水道業、卸売・小売業、金融・保険業、運輸・通信業、不動産業及びサービス業

3 調査の項目

- (1) 従業員の資質や能力への期待度について
- (2) 女性従業員活用にあたっての課題について
- (3) 育児休暇制度について
- (4) セクシャル・ハラスメント防止への取り組みについて
- (5) 男女共同参画推進に関し行政へ望むことについて

4 調査の方法

調査票郵送配布・郵送回収

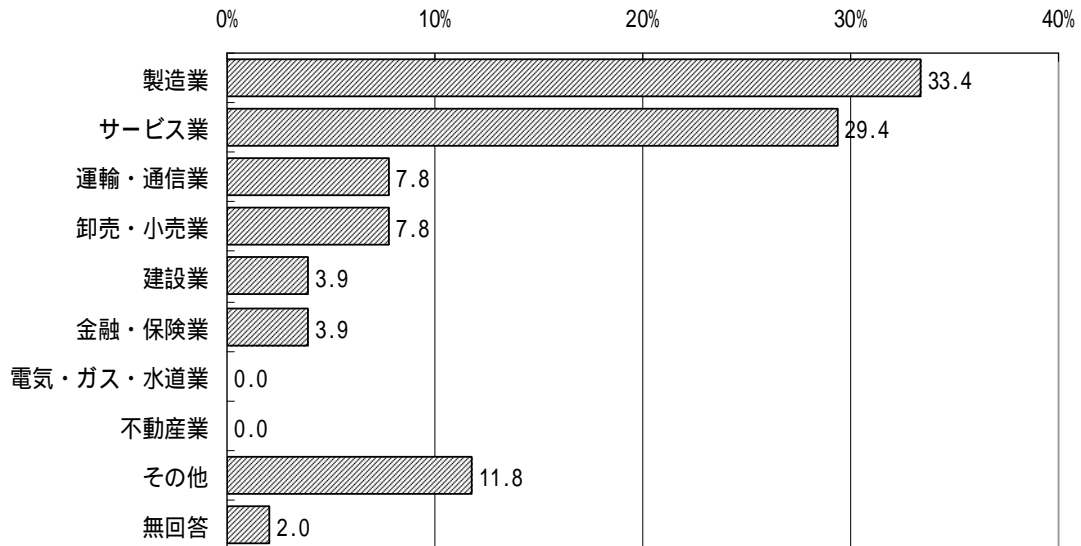
5 調査の期間

平成 20 年 7 月 22 日～8 月 12 日

6 回収の結果

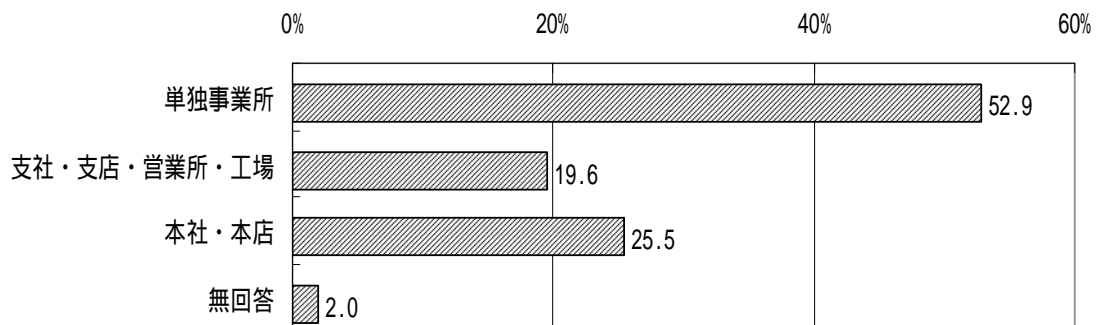
回収数 51 事業所 回収率 56.0%

1 業種別

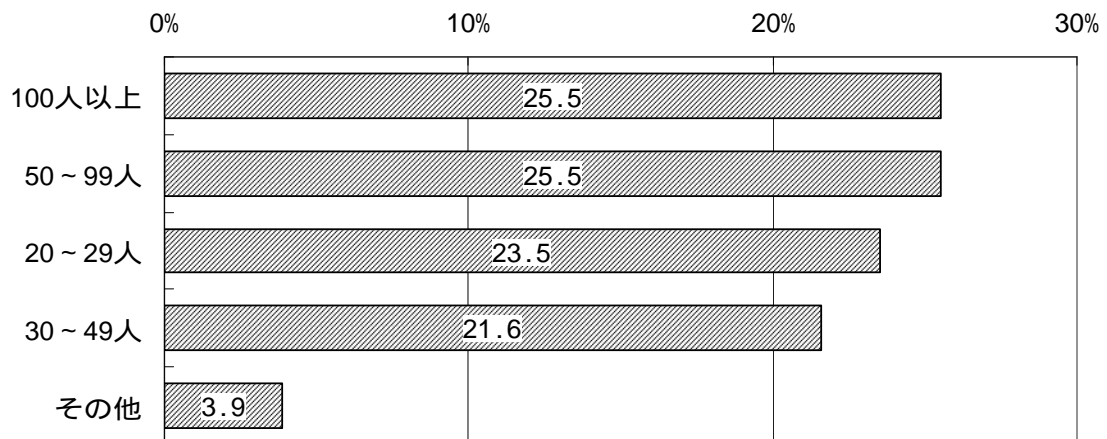


回答事業所を業種別に見ると、「製造業」が33.4%と最も多く、次いで「サービス業」が29.4%で、前回と順位は変わらない。

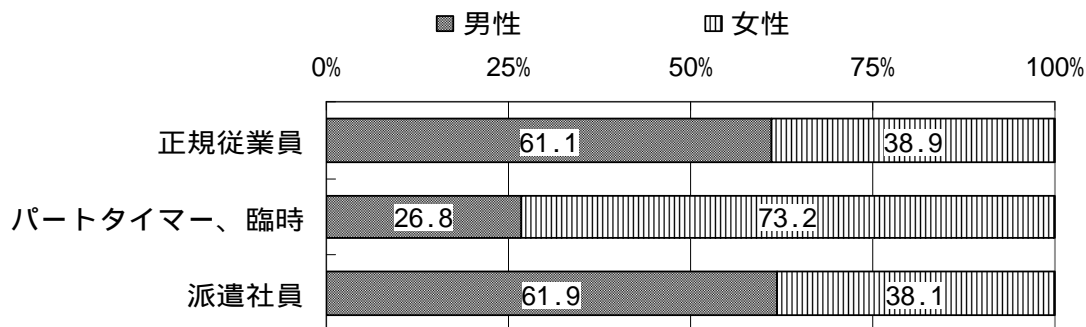
2 事業所の形態



3 従業員規模



4 雇用形態別従業員

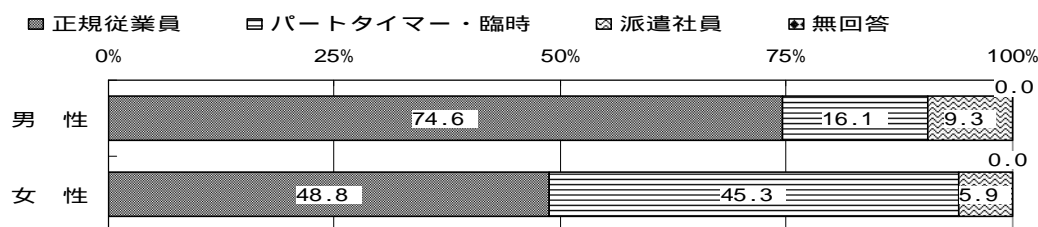


全体の従業員数は、男性、女性、ほぼ同数だが、3年前のアンケートに比べ、従業員総数が増加している。

雇用形態別で男女の割合を見ると、「正規従業員」・「派遣社員」は、男性が6割に対して女性が4割と男性が上回っている。一方、「パートタイマー・臨時従業員」の7割強は女性が占めている。

しかしながら、3年前と比べると、わずかではあるが雇用形態別の男女差は小さくなっており、雇用機会の均等化が進んでいる様子が伺われる。

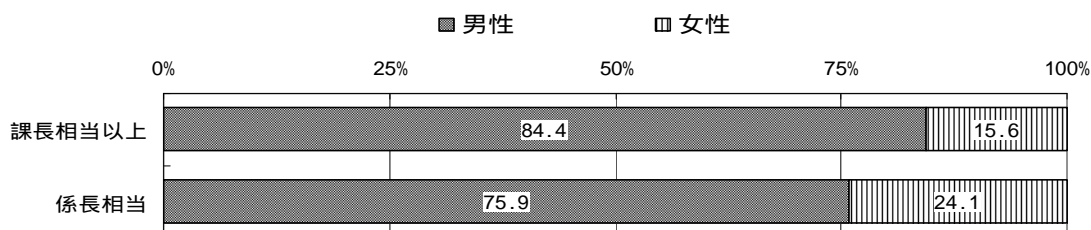
(性別による雇用形態)



男性の74.6%が「正規従業員」であるのに対して、女性の「正規従業員」は48.8%、「パートタイマー・臨時従業員」が45.3%、「派遣社員」が5.9%となっている。

また、3年前と比べると、男女共にわずかではあるが「正規従業員」が減り、「パートタイマー・臨時従業員」と男性の「派遣社員」が増加している。

5 役職別男女割合

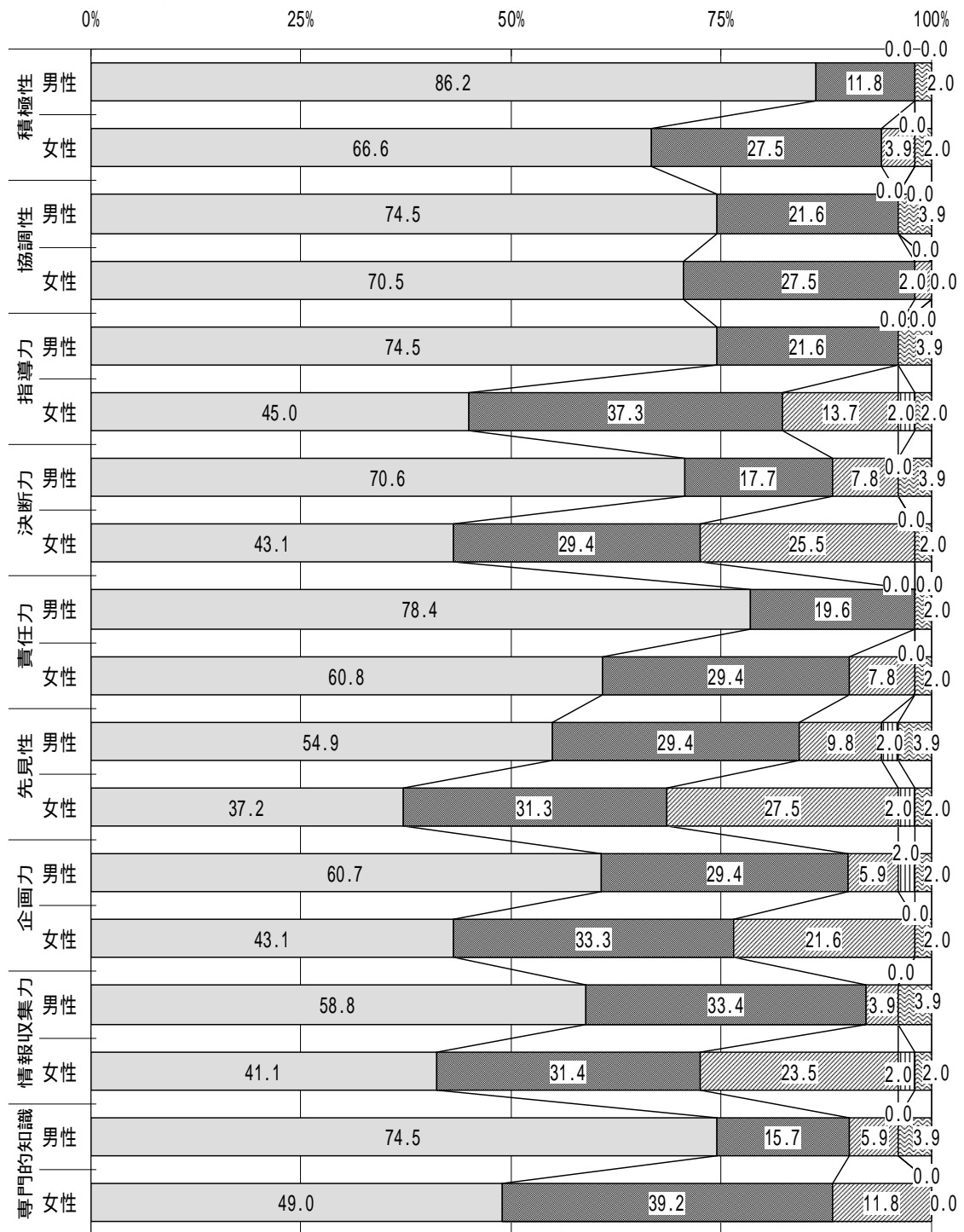


「課長相当職以上」に占める女性の割合は15.6%であり、また「係長相当職」に占める女性の割合は24.1%で3年前調査時より若干増加している。

調査結果の概要

問1 貴事業所では、従業員に対してどのような資質や能力を期待していますか。
から のそれぞれについて男女別に を一つずつ記入してください。

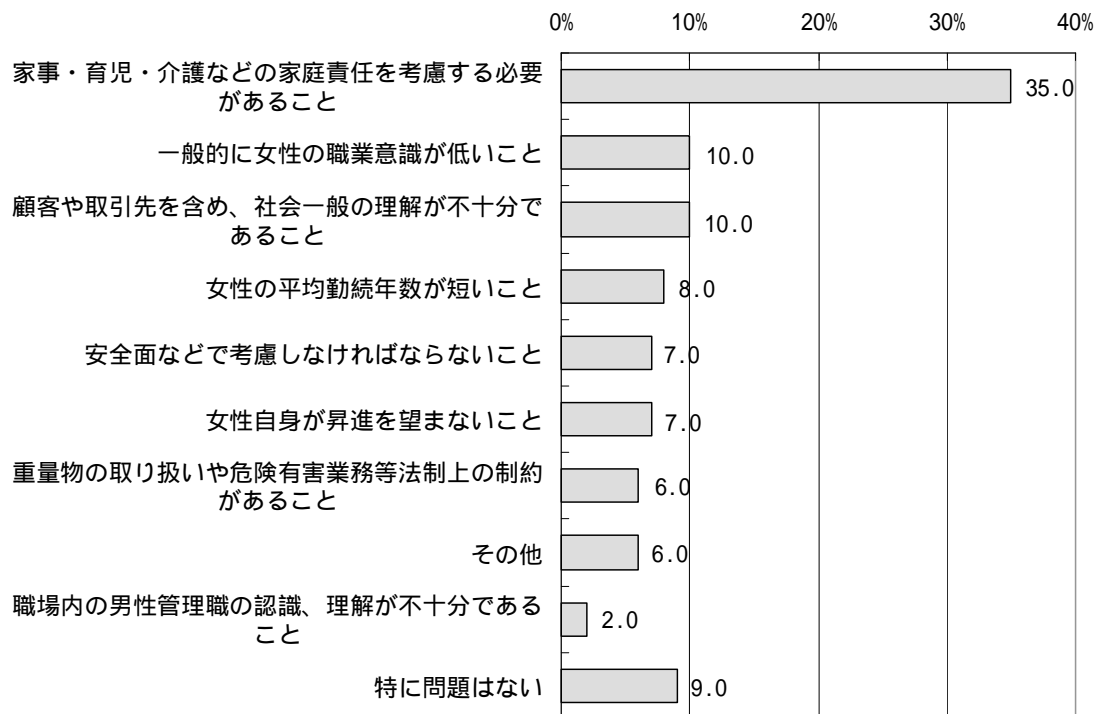
- 期待している
- ▨ どちらかといえば期待している
- ▩ どちらかといえば期待していない
- ▧ 期待していない
- ▦ 無回答



従業員に期待する資質や能力について、3年前と同様に従業員が女性か男性かにより、期待度に違いが見られる。

男女双方に期待度が高いのは、「積極性」、「協調性」、「責任力」である。ほかはいずれも男性への期待度のほうが高い。特に「指導力」、「決断力」、「専門的知識」では、女性と男性の期待度に大きな差があるが、3年前のアンケートと比べると、格差はわずかではあるが、小さくなっている。特に指導力は、9.3%上昇している。

問2 貴事業所では、女性従業員を活用するにあたり、現状ではどのような課題があると思いますか。該当するものをすべてお答えください。

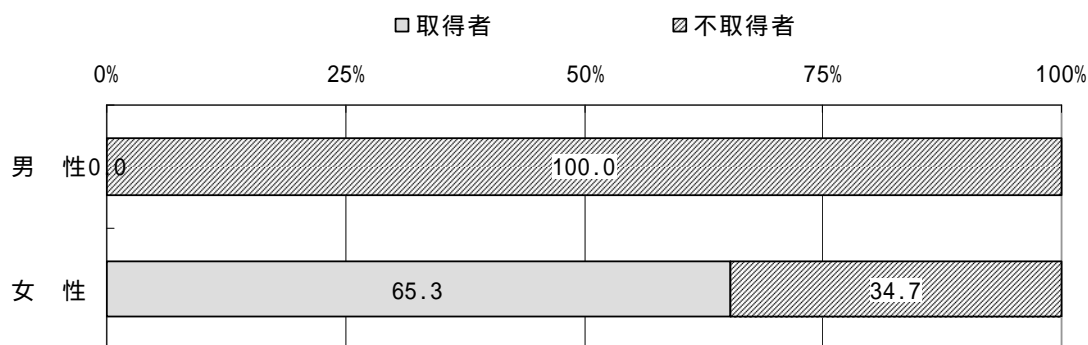


女性従業員を活用する上での課題については、「家事・育児・介護などの家庭責任を考慮する必要があること」(35.0%)をあげる事業所が最も多く、「特に問題はない」との回答も9.0%と高くなっている。

前回に比べ、「顧客や取引先を含め、社会一般の理解が不十分である」が4.6%から10.0%と倍以上になっている。このことは、現実的に社会一般の理解が以前より悪くなったことを示しているのではなく、多様な職種に女性が進出しているため、新たに周りの理解が不十分と考える事業所が増えたのではないと思われる。

また、その他の意見としては、「学習意欲が少ない」があった。

問3 過去3年間に、貴事業所において育児休業制度の取得要件に該当した従業員の数と
そのうち実際に制度を利用した従業員の数を、男女別に記入してください。



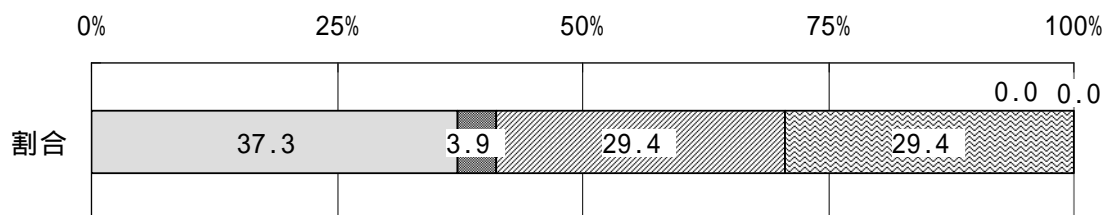
過去3年間の育児休業制度取得率は、女性が65.3%（79人）、男性はなしである。

また、3年前のアンケートに比べ、育児休業取得者数が約2割減少しているが、育児休業取得要件に該当する従業員の多い企業において、実績がなかったことによるものである。

問4 セクシュアル・ハラスメント防止への取り組みを行っていますか。

該当する番号に一つをつけてください

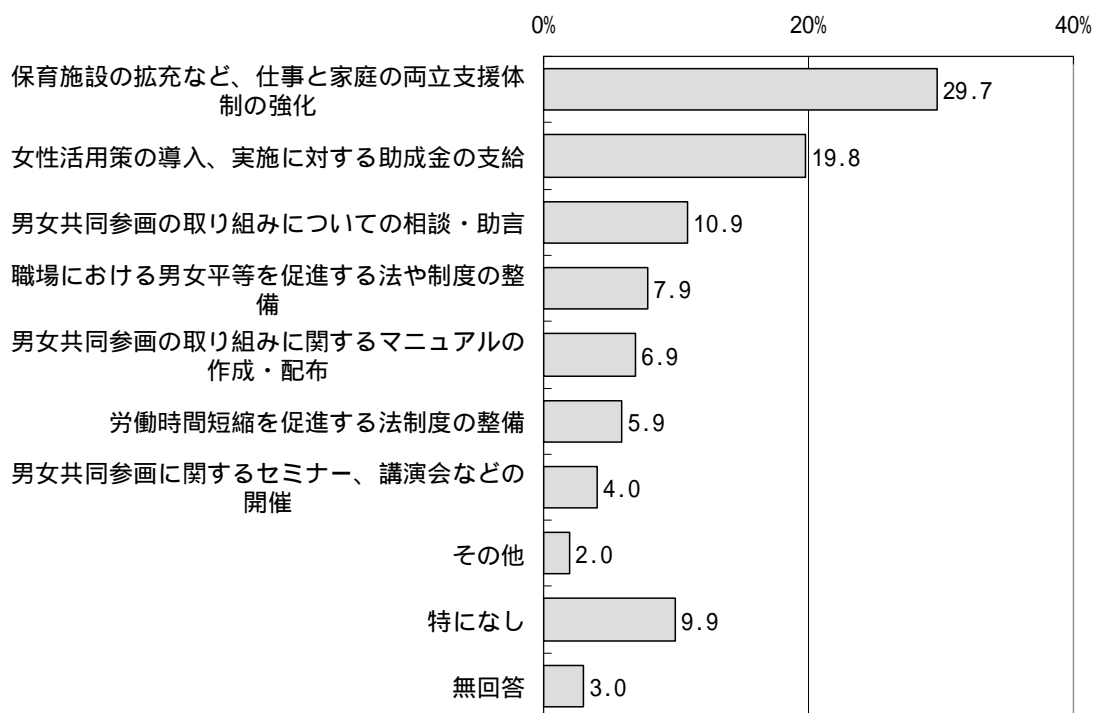
- 防止策や対応策など何らかの取り組みを行っている
- 現在検討・計画中である
- 必要性は感じているが、取り組みは行っていない
- 必要性は感じていない
- その他
- 無回答



セクシュアル・ハラスメント防止への取り組みについて、「防止策や対応策など何らかの取り組みを行っている」(37.3%)、「現在検討・計画中である」(3.9%)、「必要性は感じているが、取り組みは行っていない」(29.4%)との回答があり、何らかの取り組みを実施または検討しているか、必要性を感じている事業所は70.6%となっている。3年前のアンケートと比べ、「防止策や対応策など何らかの取り組みを行っている」と回答した事業所が増え、「現在検討・計画中である」と回答した事業所が減少しているのは、検討・計画中の事業所が、何らかの取り組みを行ったことを示していると思われる。

一方、「必要性を感じていない」事業所も29.4%を占めているが、改正男女雇用機会均等法では、事業主は、その防止のために雇用管理上必要な措置を講じなければならないことになっている。

問5 貴事業所では、男女共同参画の推進に関して、行政に望むことはどんなことですか。
該当するものすべてに をつけてください。



男女共同参画推進に関して、行政に望むことは、「保育施設の拡充など、仕事と家庭の両立支援体制の強化」(29.7%)が最も多く、3年前と変わらず、今回は「女性活用策の導入、実施に対する助成金の支給」(19.8%)が2番目に上がっている。

「女性活用策の導入、実施に対する助成金の支給」を望む事業所が2割を占めているが、3年前のアンケートでは17.4%であったことや、「職場における男女平等を促進する法や制度の整備」を求める事業所が、20.3%から7.9%に減少していることから、具体的に女性活用策を導入している事業所が増加していると考えられる。

あわら市の男女共同参画推進施策について、ご意見ご要望などありましたらお書き下さい。

意見

- (1) 保育園の定員等もあり、「一時保育可」としている園も実際にはできていないように思う。また、小学生を一時的又は、夏・冬家休み等に預かってくれる施設が少ない。
- (2) これからは女性の仕事に対する責任感も持たせ、もっと感性(女性の)を利用すべき。

男女共同参画に関する市民意識調査の概要

1 調査の目的

この調査は、平成 17 年 4 月に策定された「あわら男女共同参画プラン」の趣旨をふまえ、市民の意識を調査・把握し、具体的施策見直しの基礎資料とするため実施する。

2 調査の対象者

あわら市内に居住する満 20 歳以上 80 歳未満の男女 2,000 人
(住民基本台帳から年齢毎に無作為抽出)

3 調査の項目

- (1) 男女の役割分担意識について
- (2) 男女の地位の平等感について
- (3) 家事参加について
- (4) 女性の就労について
- (5) 介護について
- (6) セクハラ・DV について
- (7) 市政への女性の意見の反映について

4 調査の方法

調査票郵送配布・郵送回収

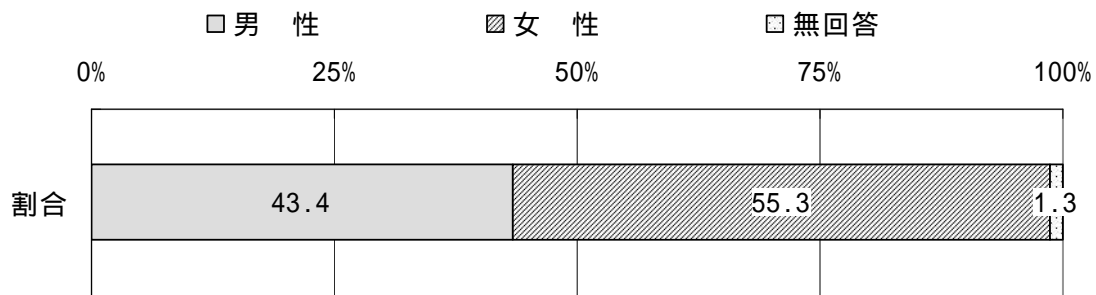
5 調査の期間

平成 20 年 7 月 22 日～ 8 月 12 日

6 回収の結果

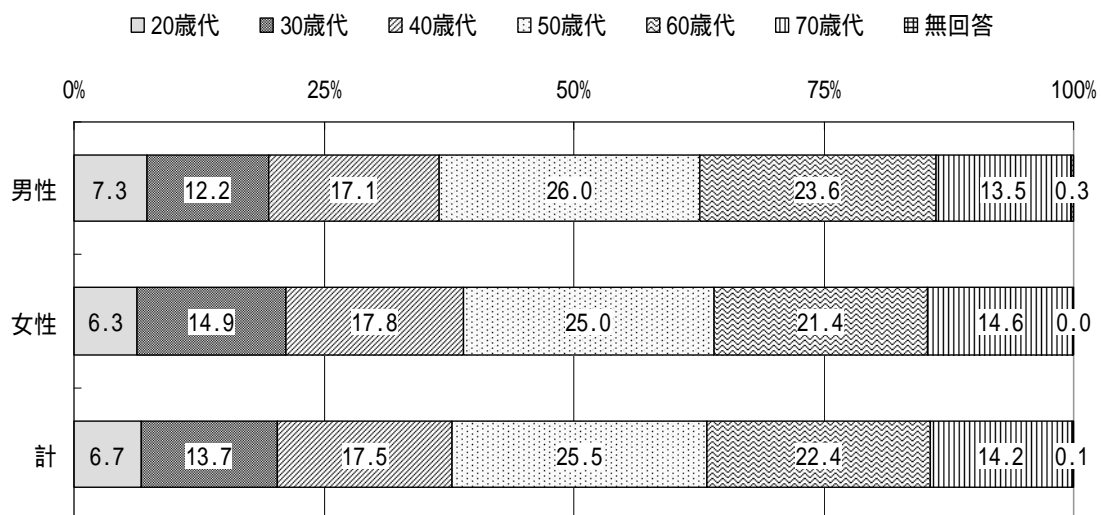
回収数	753人	回収率	37.7%
男性	327人(16.4%)		
女性	416人(20.8%)		
無回答	10人(0.5%)		

問1 あなたの性別はどちらですか。



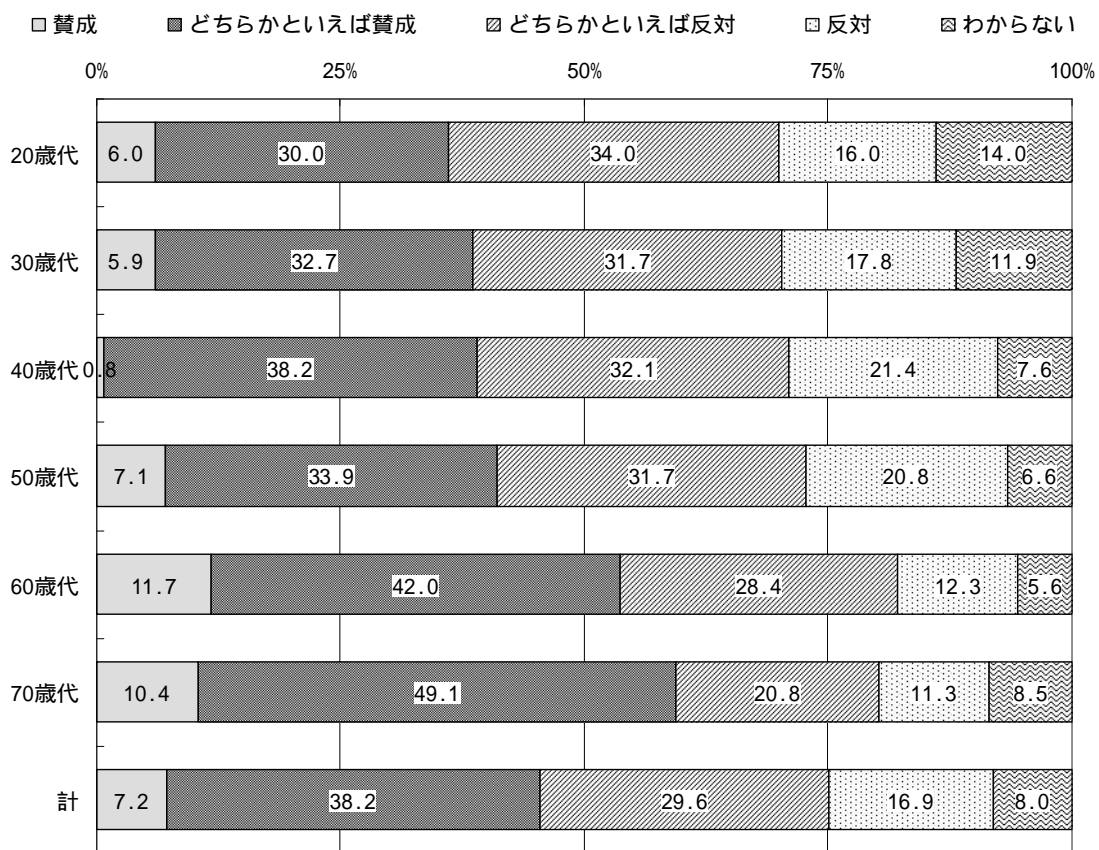
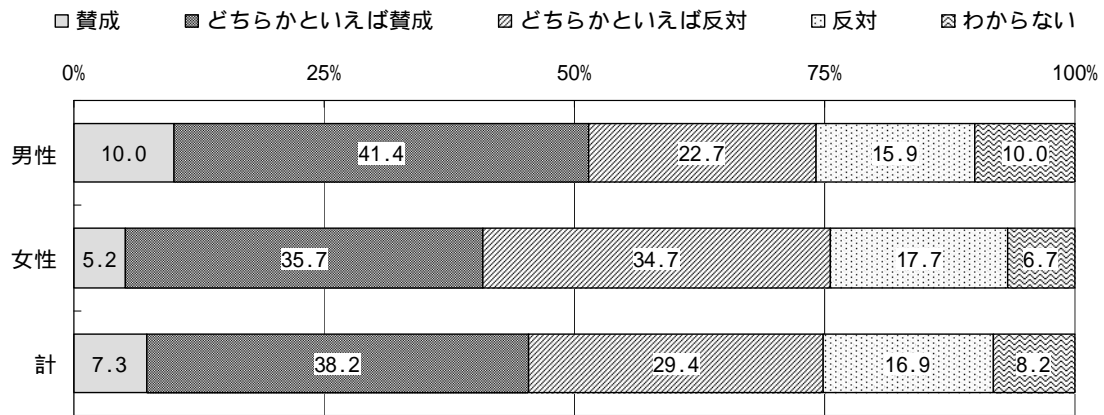
男女の割合は、男性 43.4%、女性 55.3%、無回答 1.3%となっている。

問2 あなたの年齢は、どの区分にあてはまりますか。



年齢構成を男女別に見てみると、男性、女性ともに、各年代の構成比は概ね均等になっているが、20歳代男女の構成比が少なくなっている。

問3 「男は仕事、女は家庭」という考えがありますが、あなたはごどう思ひますか。次の中から一つ選んでください。



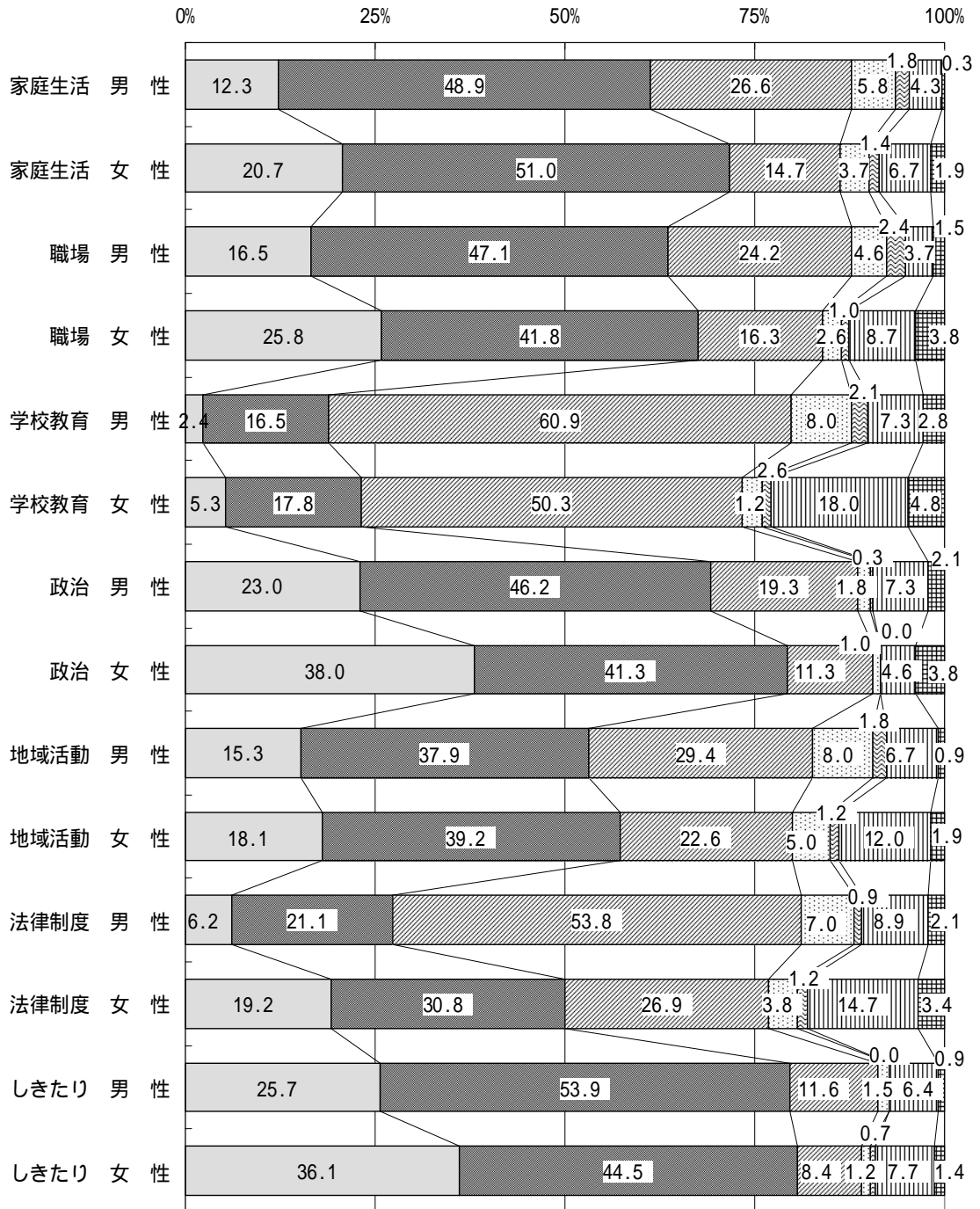
男性は肯定派が否定派より12.6ポイント高く、女性は否定派が肯定派より11.3ポイント高くなっている。前回のアンケートと比べると、男性の肯定派がそれほど変わらないのに対して、女性の肯定派が6ポイント上昇している。

年代別で見ると、60歳代、70歳代の肯定派の割合が高くなる傾向がある。否定派の割合が最も高いのは40歳代で20歳代、30歳代、50歳代も50%近くが否定派となっている。

また、前回と比べ、若年層での肯定派の割合が増加しているものの、まるっきり「反対」とする人も減少している。

問4 あなたは、次にあげるような分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。
A~Gの項目について、あなたの気持ちに一番近いものを一つ選び(1~6に)
をつけてください。

- 男性が優遇されている
- ▣ どちらかといえば男性のほうが優遇されている
- ▤ 平等である
- ▥ どちらかといえば女性のほうが優遇されている
- ▦ 女性が優遇されている
- ▧ どちらともいえない
- ▨ 無回答



各分野において、「男性優位」(「男性が優遇されている」「どちらかといえば男性のほうが優遇されている」と答えた人の割合は、「しきたりや慣習などで」が最も高く、次いで「政治の場で」、「家庭生活上で」となっているが、3年前のアンケートと比べると、「男性が

優遇されている」と答えた人の割合は、わずかに減少している。

平等と答えた人の割合が最も高いのは「学校教育の場で」となっており、3年前と変わらず、教育の場では男女平等になっていると考える人が多い。

A 家庭生活で

「男性が優遇されている」、「どちらかといえば男性のほうが優遇されている」を合わせると、男性 61.2%、女性 71.7%の人が男性優位だとしている。3年前と比べると、女性の男性優位と考えている人の割合が 12.5%減少して、「平等である」と答えた人の割合が 9.4%増えている。

B 職場で

「男性が優遇されている」、「どちらかといえば男性のほうが優遇されている」を合わせると、男性 63.6%、女性 67.6%の人が男性優位だとしている。3年前と比べると女性の男性優位の割合が 7.8%減少し、「どちらともいえない」の割合が 6.9%増えている。

C 学校教育の場で

「平等」と答えた人が、男性 60.9%、女性 50.3%と設問中もっとも平等と答えた人の割合が高い。3年前と比べると、「平等」と答えた割合がわずかに減って、「どちらともいえない」と答えた割合がわずかに増えている。

D 政治の場で

「男性が優遇されている」、「どちらかといえば男性のほうが優遇されている」を合わせると、男性 69.2%、女性 79.3%の人が男性優位だとしている。3年前と比べて、男性優位の割合がわずかに減少し、女性の「平等」と答えた割合がわずかに増えている。

E 地域で

「男性が優遇されている」、「どちらかといえば男性のほうが優遇されている」を合わせると、男性 53.2%、女性 57.3%の人が男性優位だとしている。3年前と比べて、男性優位の割合がわずかに減少し、「平等」とした人が増えている。

F 法律や制度で

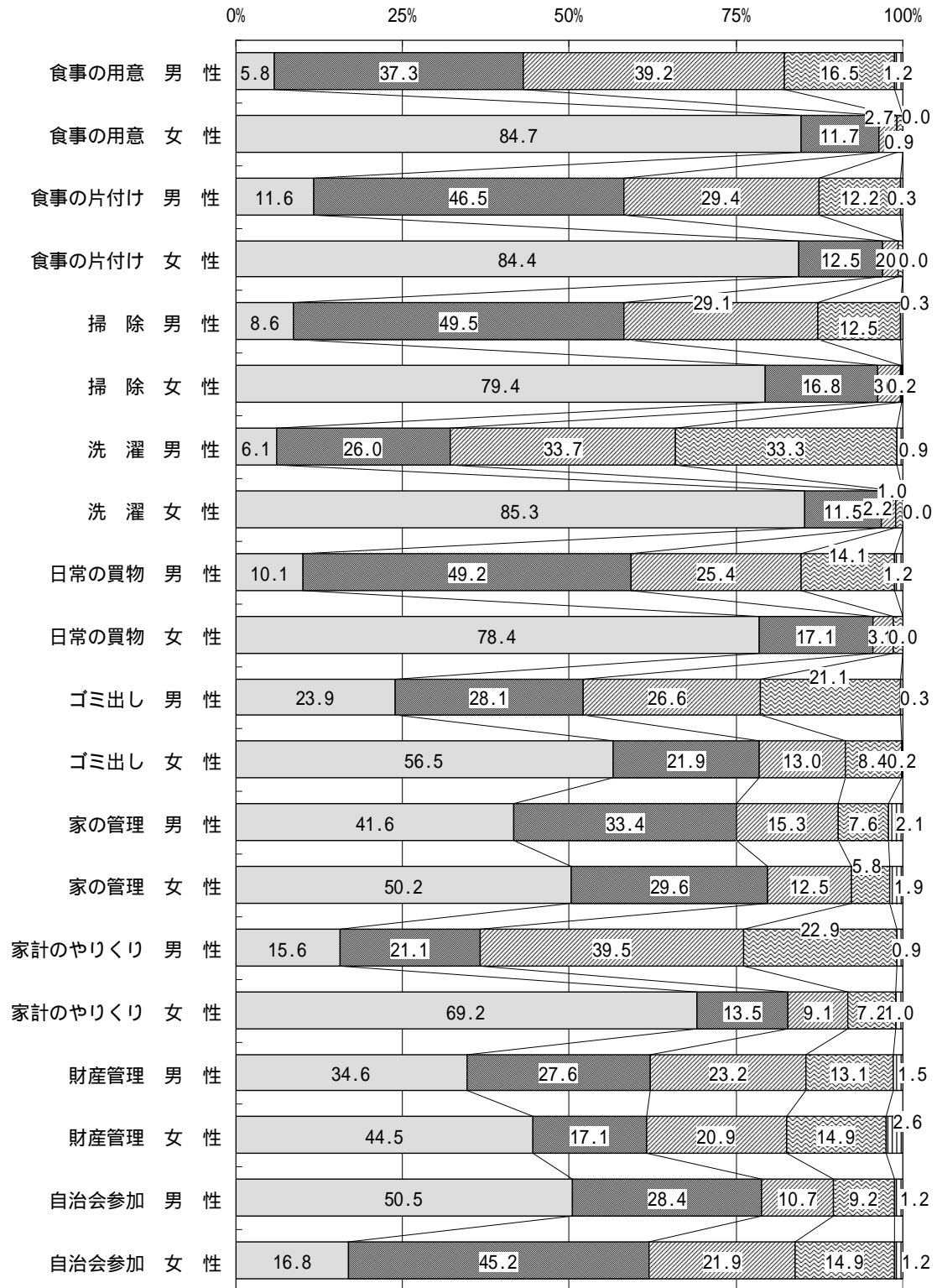
男性では、53.8%の人が「平等」としているのに対し、女性では「平等」と答えた人は 26.9%であった。3年前と比べて、女性の男性優位とする人が減り、「どちらともいえない」とする人が増えている。

G しきたりや慣習で

「男性が優遇されている」(男性 25.7%、女性 36.1%)、「どちらかといえば男性のほうが優遇されている」(男性 53.9%、女性 44.5%)を合わせると、男性 79.6%、女性 80.6%の人が男性優位だとしている。3年前と比べると、男性の男性優位とする人が、わずかに減り、「平等」と答えた人がわずかに増えている。女性は、ほとんど数値的には変わりはないが、「どちらともいえない」と答えた人が、わずかに増えている。

問5 あなたは、次にあげるような家庭内の仕事をどの程度されていますか。それぞれについて一つ選んでください。

□いつもする ■ときどきする ▨ほとんどしない ▩まったくしない □無回答



ほとんどの分野で、「いつもする」と答えている割合は、女性で高く、「洗濯（85.3%）」、「食事の用意」（84.7%）、「食事の後片付け」（84.4%）、「掃除」（79.4%）、「日常の買物」（78.4%）となっている。これに対して男性では「自治会活動での参加（50.5%）」

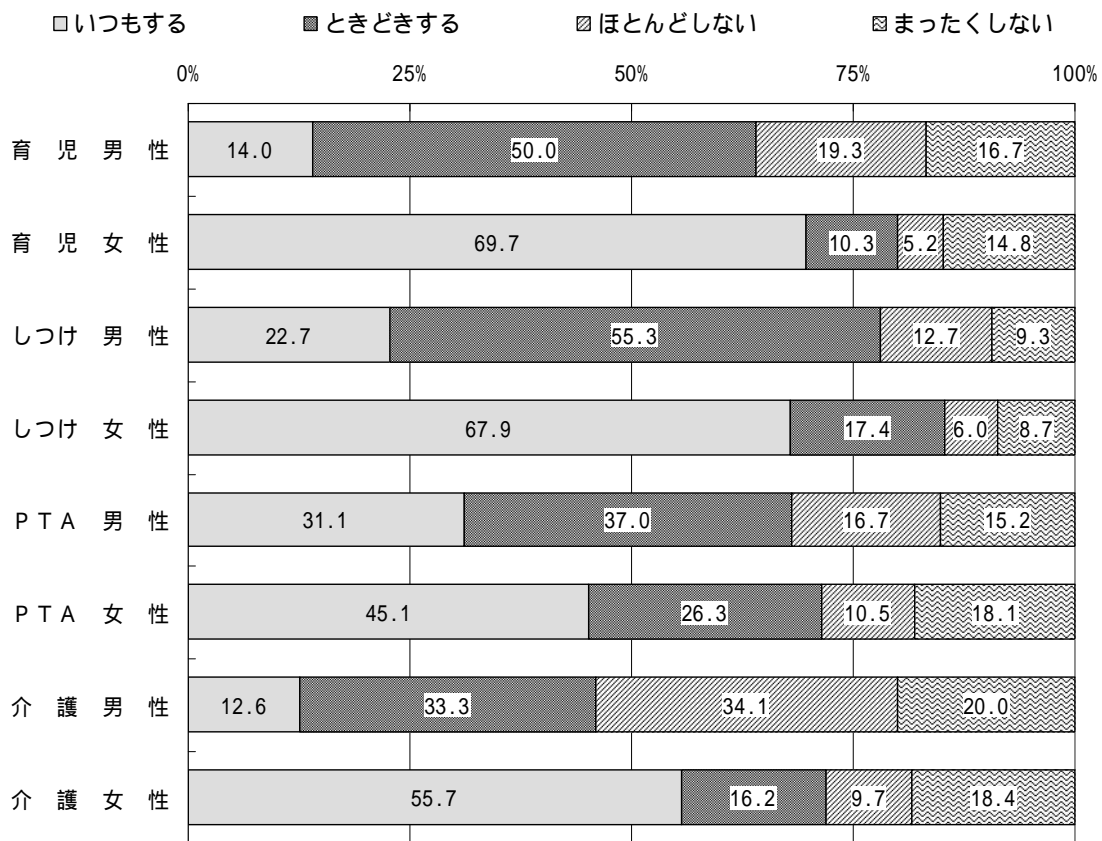
「家の管理」(41.6%)、「財産管理」(34.6%)となっており、「いつもする」、「時々する」を合わせた割合では、「自治会活動への参加」が最も高く(78.9%)次に「家の管理」(75.0%)、「財産管理」(62.2%)となっている。

また、「いつもする」と答えた中で、男性は「食事の用意」(6.4%)、「掃除」(6.4%)、「洗濯」(6.4%)、「日常の買い物」(8.5%)、女性では「自治会活動への参加」(14.0%)の割合が低くなっている。

3年前と比べると、それぞれの項目で男性の割合が高くなっている。

変わった点は、「洗濯」を「ときどきする」と答えた男性が2倍に増えたことと、「家の管理」で「いつもする」、「ときどきする」と答えた女性の割合が男性と逆転し、女性の方が多くなったことと、家計のやりくりで、女性の「いつもする」、「ときどきする」と答えた人が増えたことである。

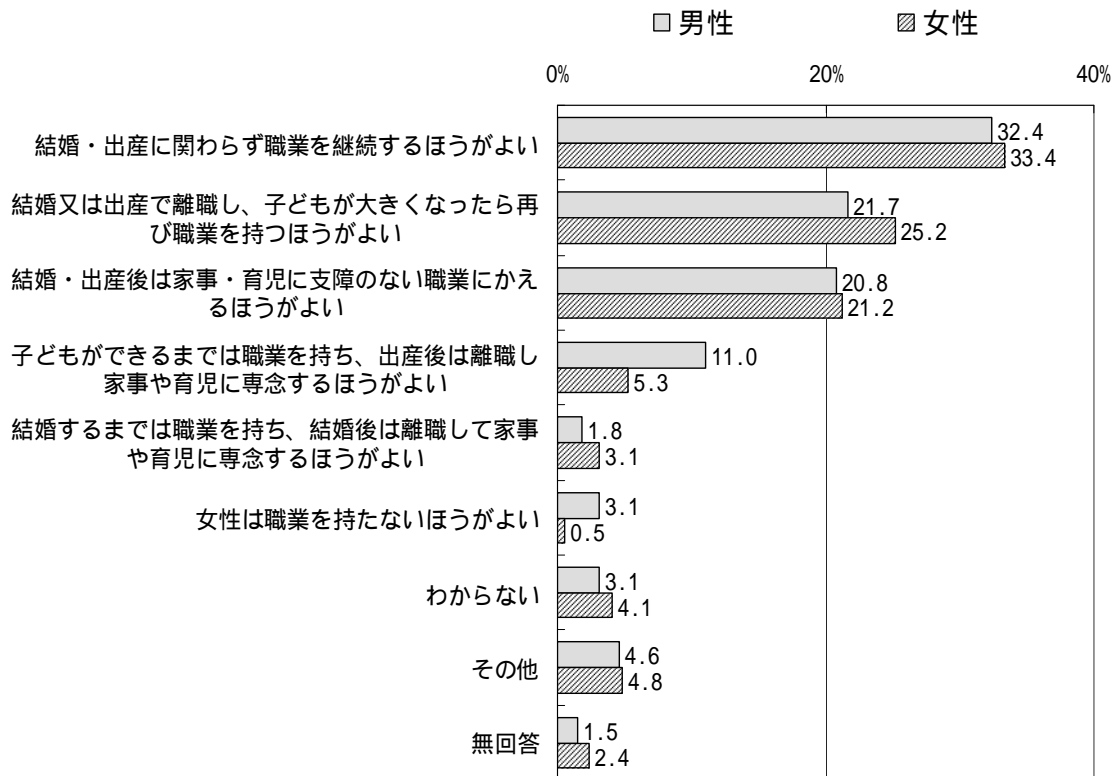
該当される方のみ回答ください。



女性が、「いつもする」と答えた割合が高いのは、「育児(乳幼児の世話)」(69.7%)、「子どものしつけや教育」(67.9%)、「看護や介護」(55.7%)となっており、男性では「P T A活動、子ども会」(31.1%)の割合が高くなっている。

また、「子どものしつけや教育」と「P T A活動、子ども会」の「いつもする」、「ときどきする」と答えた人の割合が女性の方が多くなり、前回と比べ男女が逆転している。「看護や介護」では、「ほとんどしない」、「まったくしない」男性が半数を超えた。

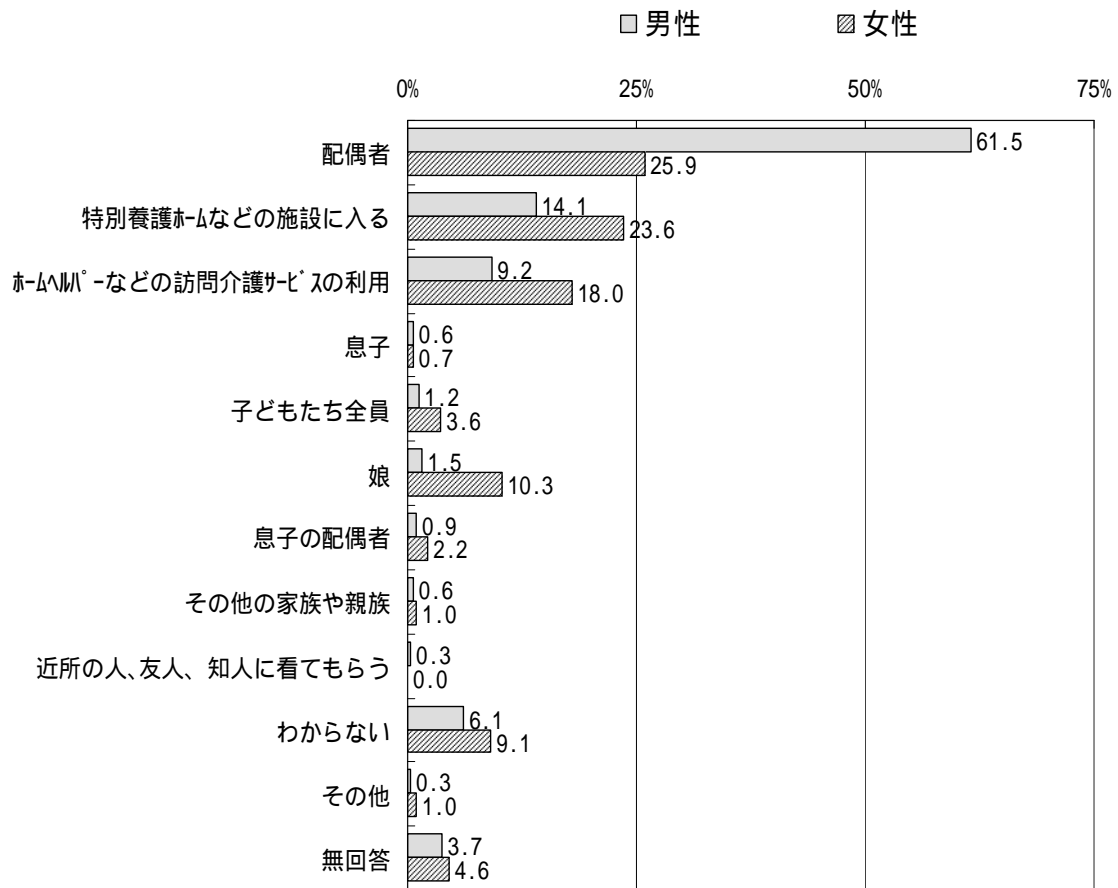
問6 あなたは、一般的に女性が職業を持つことについて、どのようにお考えですか。次の中から一つ選んでください。



今回のアンケートでは、「結婚・出産に関わらず職業を継続するほうがよい」が男女とも一番ポイントが高かった。次いで、「結婚または出産で離職し、子どもが大きくなったら再び職業を持つほうがよい」、次いで「結婚・出産後は家事・育児に支障のない職業にかえるほうがよい」となっている。

3年前と比べて、結婚・出産しても仕事は続けるほうがよいと考えている人が、増えている。男性と女性で大きく違うのは、結婚・出産で専業主婦になったほうがよいと考えている人の割合である。

問7 あなたがもし、体が不自由になったり、寝たきりになった場合、主にどなたに介護を頼みたいと思いますか。次の中から一つ選んでください。

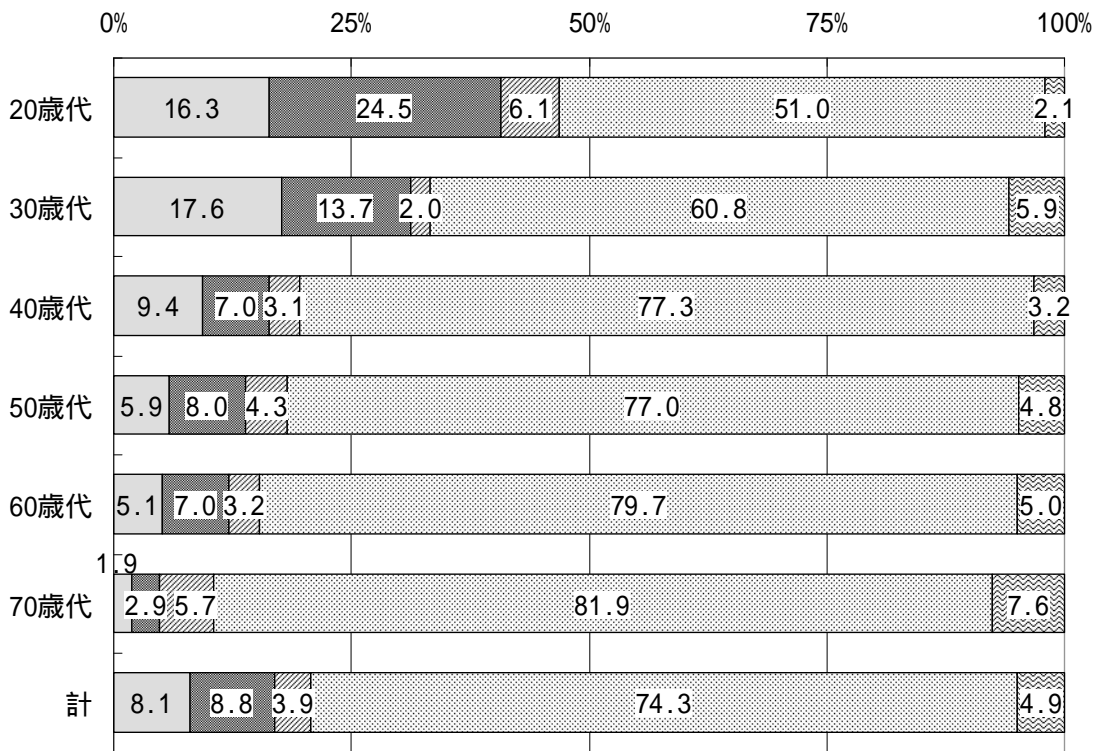
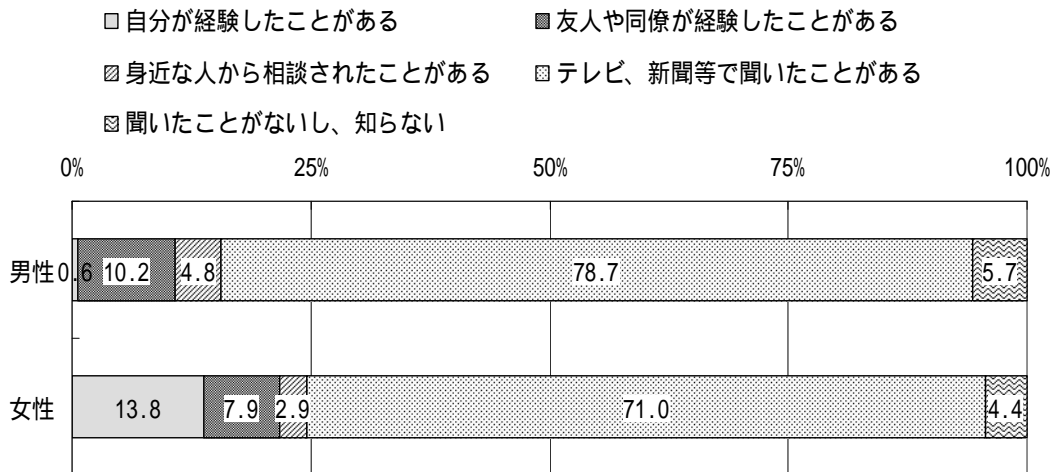


男女とも「配偶者」に介護を頼みたいとしている人が最も多く、次いで「特別養護老人ホームなどの施設に入る」、「ホームヘルパーなどの訪問介護サービスの利用」の順となっている。

男性の場合は、ほとんどが「配偶者」に介護を頼みたいとしているが、女性の場合は、「配偶者」と「特別養護ホームなどの施設に入る」がよく似たポイントになっている。

また、女性の場合は、「娘」に介護を頼みたいとしている人の割合（10.3%）が、男性（1.5%）に比べ高くなっている。

問8 あなたは、セクハラについて身近なところで聞いたり、経験したことがありますか。
 あてはまるものを一つ選んでください。

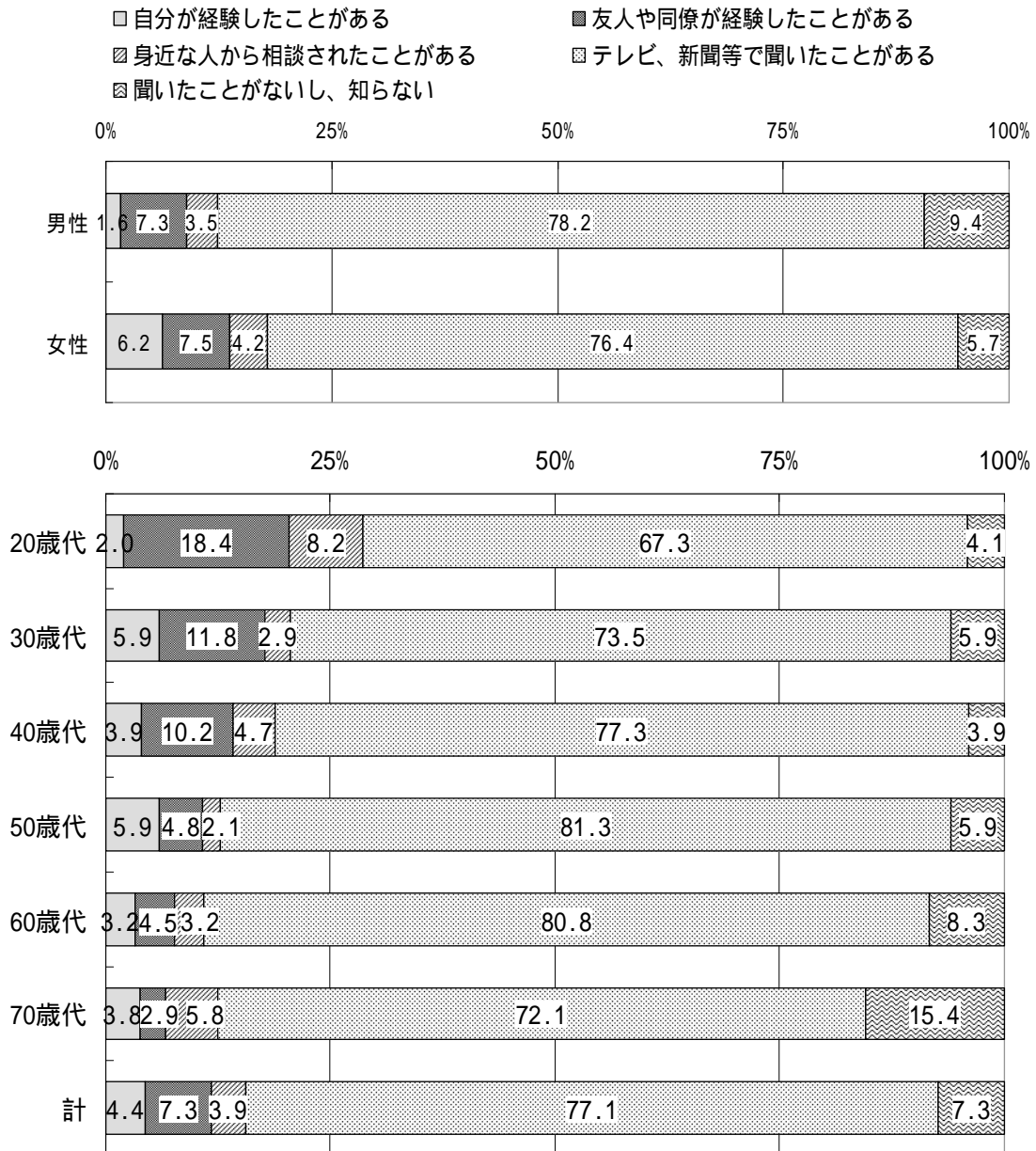


全ての年代で、「テレビ、新聞等で聞いたことがある」の割合が半数を超えた。

また、女性においては、「自分が経験したことがある」と回答した人が、男性より多くなっている。

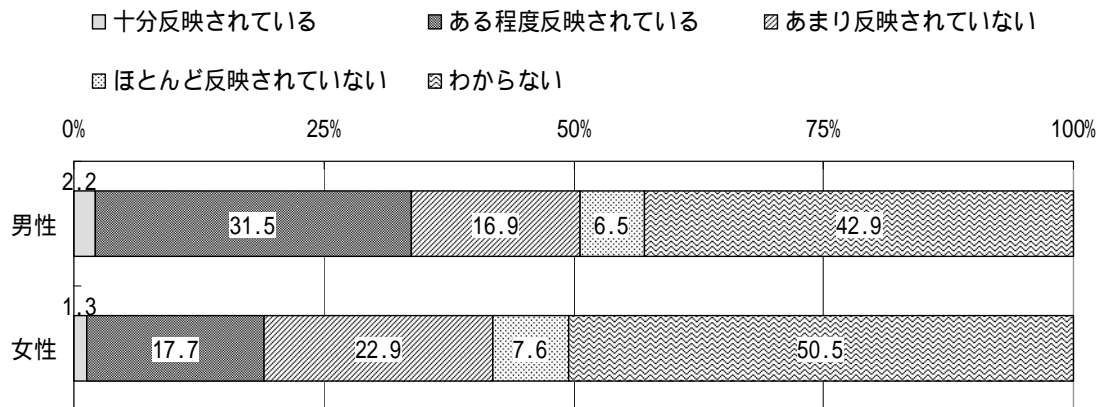
3年前に比べると、40歳代、50歳代、70歳代の人「聞いたことがないし、知らない」と答えた人の割合が減っている。

問9 あなたは、DV について身近なところで聞いたり、経験したことがありますか。あてはまるものを一つ選んでください。



全体的に、「テレビ、新聞等で聞いたことがある」の割合が半数を超えた。
3年前と比べると、全ての年代で「自分が経験したことがある」と答えた人がいる。

問 10 あなたは、あわら市の行政に、女性の意見がどの程度反映されていると思いますか。
 あてはまるものを一つ選んでください。



「十分反映されている」、「ある程度反映されている」を合わせた人の割合は、男性（33.0%）、女性（18.5%）で、「あまり反映されていない」、「ほとんど反映されていない」を合わせた人の割合は、男性（23.0%）、女性（29.9%）となっている。

また、「わからない」の割合が、男性（42.2%）、女性（49.2%）となっている。

3年前と比べると、「十分に反映されている」とする人の割合が増えたほか、「わからない」とする人の割合が増えている。

市の男女共同参画推進施策への意見・要望

20 歳代男性
男女の平等といっても、最低限のルールがあると思うので、そこをしっかりと守れば僕的には賛成です。
あわら市の行政がどのような活動をしているのかが、全く分からない状況です。もっと広報活動や教育啓発活動を行ってほしい。
旧芦原温泉がどんどんさみしい町になった様な気がします。第2の夕張市にならぬ様市起こしを魅力ある市造りを期待する。
家族構成によって違う。自分の事は自分でやるしかない。(気持ちよくやってくれる人がいれば別。)
選択肢の幅がせますぎて、答えに困った。
20 歳代女性
特になし
中学校 2 校反対、新しい中学校 1 校にしてほしい。
男女共同参画推進施策自体が何のことだか分かりません。
実際にどのような活動をされているのか全然分からないので、活動内容をみんなに分かるように知らせて欲しい。
なし
30 歳代男性
もっと PR すべき、一部の人達がやっているだけの自己満足にすぎない。何をしているかもっと市民に PR すべき！
2000 名のアンケート結果が無駄にならない事を願います。
男女共同……施策室の存在も活動も知りませんでした。PR が弱いのでは？また、具体的な活動がまったくわかりません。
性別によって向いている、得意なことがある。男子に全く同じ役割を負わせる又は任せることは、効率的ではない。特に子どもを産み、育てることはやはり女性にしかできないことだろうと思う。
なし

<p>男性も育児休暇が取れるように、取りやすいようにしてほしい。男性も家庭に入り、楽に生活できるような施策を取り組んでほしい。</p>
<p>何をしているのか知らない。</p>
<p>「あわら男女共同参画プランというものを初めて知りました。このように今、あわら市ではどのような行政が行われているのかわからないのが現状ではないでしょうか？市民にわかりやすく説明して欲しい。</p>
<p>30歳代女性</p>
<p>や など未婚の私には合わない(答えにくい)クエスチョンだと思います。既婚者対象にアンケートを実施すべきではないでしょうか。</p>
<p>特になし、知らない</p>
<p>以前にもみだしの件に関するアンケートに答えた事があるが、結局の所、あわら市では具体的に何をしているかが見えてこない。一般市民の生活の中では特に解りにくい気がします。</p>
<p>あわら男女共同参画プランというものを知らなかった。</p>
<p>私はDVが原因で離婚し、あわら市にもどってきました。相談にのってくれたり、シェルターのような所があったらいいと思います。お互いの性が自分らしく粹にとらわれることのない地域社会ができればいいと思います。</p>
<p>これからも、もっと女性が仕事をしながら育児をしやすい環境ができると良いと思います。</p>
<p>男女間において、必ずしも「平等」がすべてにおいて正しいのではないと思います。この点を忘れて、あやまった方向に推進施策が向かわないようにしてください。</p>
<p>もっと分かりやすく、そして、もっと身近に感じるように市の情報を教えてほしい。何をやっているのか、正直分らないです。</p>
<p>一言で男女平等とは言っても、色々難しい事もあると思うので、もう少し女性の意見が行政などで反映されれば……と思います。</p>
<p>自分本位な考え方ではなく、理詰めで意見を述べられる20代、30代の男女で地元にある企業で就職されている方々の討論会等を聞いてみたいです。</p>
<p>今回、あわら市がこのような企画をしていたことを初めて知りました。報告をするための資料にならず、真摯に受け止めてほしいと思います。随分、緩和されてきたとは言え、まだまだ女性の立場は弱いものです。現実を見据え、より良い環境になる事を願います。</p>

一人一人の考え方は違って当然だけど、相手を思う気持ちを持ち、どうしたら皆が協力し合えるか男女とも考えて欲しい。男性の一日と女性の一日を交替して実体験したりすれば良く分かると思う。

男性の育児休業の推進、結婚・出産後の女性の再就職のサポートを希望します。

40 歳代男性

男女共同、平等というが、女性はその意識を本当に持っているのか？具体的に市職は本当に考えているのか？

時流なんだろうが、参画される女性自体が、根本的に権利を主張する前に、男性並の義務を遂行して立場を確立すべきである。（例）残業＋休日の出勤等（甘えが有る女性が大半です。

年寄りの意識を変えることは困難、若い世代の意識はあがっている。公的な分野での女性登用を進めることでよいのではないか。

平等という考え方は理解できるが、世の中には「向き、不向き」な事があることも否定できないので、お互い思いやりを持って、バランスをとって生きていくことが大切なことだと思う。

女性がもっと市議会等に出てくるべき。（政治の世界に入るべき国会含む）但し、女性は男性を立てるのか美学的に考え方も多いので、無理に行くと歪みが生じるので注意が必要。

子供が小学生の間は、地域がめんどうをみるような形ができていれば、女性が活躍しやすくなるので、永平寺町ぐらいレベルアップしてほしい。

何でも「平等」はあてはまらないと思います。むしろ「公平」が大切と考えます。今の時代、男は男らしく、女は女らしくが不足しています。単に仕事と言っても男にしか出来ないこと、女にふさわしいことがあります。

特になし

難しいかもしれませんが、市民ができるだけ不平不満を感じないですむという観点で施策を進めてほしいと思います。頑張ってください。

男性、女性に関わらず、責任を持って発言をする市民が増えなければならない。市政に対しても客観的な立場で意見を述べられる人材の必要性、自らが実行して意見を。

40 歳代女性

今は、「女性の地位が低い」などと感じることがない。実力とやる気のある人が男女にかかわらず活躍していると思う。だからあわら市としてももうこれ以上、男女共同参画を強調する必要はないと思う。

<p>企業TOPに内容、要望（参画）を強く個別に説明し、市全体で環境（意識）を変えて欲しい。</p>
<p>あわら市は女性が暮らしにくい所だと痛感しています。改善を期待いたします。</p>
<p>人々の頭の中に根強い男女差別の考え方がある限り、いくら市政だ、取組だとやってもムダだと思います。（小さい頃から男は女はこうあるべきと家庭や学校で教育されてきているのに急に平等を言い出しても受け入れられるわけがない。）</p>
<p>女性でも能力のある人はどんどん出世させてほしい。</p>
<p>男性も親の介護にかかわっていくのが当たり前の雰囲気づくりをしてほしい。</p>
<p>昔から男女の差は必要と考えます。今の子供にとって親の存在感が薄れている。特に男親に対するこわさを感じていない。学校についても同様。だから、世の中がおかしくなっているのではないかと考えます。</p>
<p>市議会議員の殆どが男性であり、活動の場も制約されている。意見を取り入れているといっても、保育等種類も限られていると思う。</p>
<p>働きたい、仕事を続けたい!!主婦業に向いている!専業主婦がしたい!!でも働きにいけない……外へ勤めに行かなければならない……家族の犠牲になっている女性がまだまだ多い。主婦業、家事も仕事として認められていない!!</p>
<p>女性が社会（仕事）でどんどん活躍することは素晴らしいことだと思いますが、最近の子供の事件、又大人になりきれない成人の事件等を聞くにつけ、家庭でのしつけ、環境の大事さをつくづく感じます。子供に影響を与えるのはやはり母親です。外へ出る前にまず、家の中をしっかりと守るべきです。家庭を犠牲にしての男女共同参画はありえません。</p>
<p>PTA 活動の中に交通安全母の会とあるが男女共同参画の考えからするとネーミングや活動が女性だけというのが今のニーズに合っていない。その活動がある限り、学校の母親委員会という会が存在せざるをえない事情があり、時代の流れから遅れている。</p>
<p>現実アンケートではわからないと思う。あわら市の母子家庭の割合、うちも母子家庭だが、女性1人子供1人食べていくのがやっとな、住民税高すぎです。税金UPもいいですけど、収入との関連を考えてください。（近所の人に来られると、自分が犯罪者の様に思う。）お寺の改築に350万寄付です。下水道どうしましょう？</p>
<p>どんな事をしているのかさっぱりわかりません。</p>
<p>地域的に職業を持っている女性は多いと思いますが、とても男女平等とは言えないと思います。セクハラやDVを防止する事などに力を注ぐ事は良いと思いますが具体的にあわら市の男女共同参画推進とは何を行っているのか見えてきません。</p>

具体的に何をやっているのか全くわからない。
50 歳代男性
何をしているか見えない。
これ自体よく知りません。
男女共同参画について、あわら市においては、特に指摘すべき問題はないように考えます。
男女共同参画悪いことじゃないけどもう十分ではないのですか。後は、本人の自覚・社会の流れに任せるべきでは？
積極的に推進してください。
具体的に何をしているのかPRが必要。
ある事自体を知らないし、今までにどのような事を改革してきたのかも知らない。
特別な施策は必要ないと思う。男女皆意見は違う。施策はどうしても一部の意見の推進であり、無理がある。
地区等に一步踏み込んだ活動をして、根付くように行政がバックアップしていくようにしていっていいと思います。
女性自らが進んで物事にたずさわっていかうとする気持ちが大事。今はそれがあまり見受けられない。引っ込み思案である。
今後も頑張ってください。
独居家族ですので、質問の内容がふさわしくないような気がしました。もう少し次元を下げての取り組みをしてはいかがでしょうか。
推進していくべき。
市民のみんなが、この街に生まれてよかった。暮らしてよかったと思える街を未来のある明日を考えてほしいです。
特になし
市民アンケート調査を公表してほしい。
女性議員が非常に少ない、いないのでは？
意識改革ほど難しいものはなく、男女共同参画社会の実現に向けては、何十年（何百年も？）もの長きに亘って取り組まなければならない施策であり、職場、地域社会での取り組みも重要ですが、学校教育での充実がカギを握ると思います。

<p>しなければならぬように無理に男女共同参画推進するような事が無いようにしてもらいたい。</p>
<p>50歳代女性</p>
<p>何をされているのか？アンケートより生の声を聞く方が良いではありませんか？何事も歩いて下さい！！税金の使用（ちょっとした事でも考えて下さい。）</p>
<p>男には男の仕事、女には女の仕事というものがあります。それは肉体的な事も含めてですが、何もかも平等（いっしょ）という考えはおかしいと思います。思想的な件について男女の区別はないと思いますが…。</p>
<p>お役所が音頭を取る形ではなく、個々のケース相談窓口の充実を図り、それを独自に市全体の意識改革政策等に反映させていくとよいのでは？</p>
<p>具体的にどんなことをやっているのか、わかりやすく市政だよりなどに書いてほしい。</p>
<p>男女共同参画プランのねらいがわからない。</p>
<p>どういう活動をされているのかわかりません。男女がお互いをカバーし、若い方、お年寄りの方達もお互いにカバーできたら、よい社会になると思います。女性の方が外でフルタイムで働くのは、家族の理解というより犠牲となっている所もあります。</p>
<p>あまり活動が見えていない。広報等で印刷物は見るがとおり一辺である。</p>
<p>私自身は、女性が男性以上に働く事は無理と思っています。女性には女性に合った分野を伸ばしてほしい。そのような施策をお願いします。</p>
<p>そのような組織があることすら知りませんでした。ねらいの主旨が良く分からないので書けません。</p>
<p>若い人が働ける様に保育の時間を考えて下さい。大体の会社は、17：00または17：30に終わると思います。それから迎えに行かれる時間を希望します。</p>
<p>固定資産税が高いと思う。坂井市の人とくらべてあわら市の高い。</p>
<p>四十代より下については男女共同参画は浸透してきていると思います。五十代以上はなかなかですね。</p>
<p>企画広報をより活発にしてほしいと思う。</p>
<p>これから勉強して行こうと思う。</p>
<p>日頃他市への勤務の為、直接感じる時がない。この先年をとって家庭に入ってから問題や意見が発生する。</p>

<p>意見交換の場がいつあるのか、どのような方々が出席されているのか、よく知らない。市民の参加が自由に出来るのであれば、日時など広報で知らせてほしい。</p>
<p>この施策いろいろな情宣はしておられますが、まだ一般家庭まで浸透していないと思う。</p>
<p>女性はいろんな面で男性におとる部分がありますが、女性も男性にはない長所はあると思います。大いに社会参加するべきだと思います。</p>
<p>どのような事をしているのか、どのような成果が上がっているのか、まったくわからない。一部の人達だけでできていて、市民全体の参加するような事がない。</p>
<p>今まで子育てや介護、自身の仕事に追われ、急がしすぎたように思います。地域市政に参加できなくてあまりわかりませんが・・・・。</p>
<p>特にございません。</p>
<p>市がどのような施策をしているのか何も知らない。ただ、今回のアンケートは返答しにくかった。特定の立場（勤め人）からしか物事をみていないような気がする。世の中いろんな世界の男女がいる。</p>
<p>女性が社会へ出る事は非常に良いことだと思いますが、まず子供を育てる時間、ゆとりを持つ事を最優先すべきだと思います。</p>
<p>病児（乳幼児、学童児）を預かってくれる施設の充実をお願いします。集計結果を公開してほしい。</p>
<p>男女共同参画推進施策とは、具体的にどのような活動をしているのか？私達になにか特別な影響があるのだろうか。</p>
<p>看護職の場合、いくら資格があっても、意欲があっても、子供がいると時間的制約あり、パートタイマーになってしまう。今、介護・看護職が少なく、託児所を保育所の時間が終わったら希望日は託児所に移行になるような、夜間の保育も充実して欲しい。</p>
<p>特になし</p>
<p>60歳代男性</p>
<p>市民によく見えるように広報してほしい。</p>
<p>今ごろの時代は年金生活が増えてきていますから、女の方は家事の仕事からはなれ、1日に5時間位時折離れるべきだ。</p>
<p>子育てに関して、女性と言うより母親としての役割は重要だと思います。子育ては、夫婦が協力して行うことは言うまでもありません。男女共お互いを尊重することが大切です。</p>

<p>この僕は、会が有って活動している事を知りませんでした。有無を意見する事出来ません。</p>
<p>女性は女性の役割、男性は男性の役割（主たる役割を含む）がある。その役割を果たすべく努力をする。できる社会でありたい。</p>
<p>国政の方針もあり、このまま市は続行するのが「よい」と思います。</p>
<p>もっと目に見える様な形にする事が大切と思う。市議員から各種団体、PTA等の役員の男女の割合が半々ぐらいとなつてこそ、市民は男女共同参画の考え方にあたりまえになってくる。その方向に推進して行くべき。</p>
<p>あまり強引に推進されない方がよいと思う。男は男、女は女であるから。</p>
<p>この推進施策のみならず市行政の協議会等も含め、肩書ばかりの名誉職みたいな施策ばかりであり実がない。</p>
<p>市長宛に意見書を提出させていただきましたのでお尋ね下さい。</p>
<p>特にありません。</p>
<p>特徴のある他人事ではない施策を期待する。</p>
<p>行政区の役割分担など身近な生活場所で女性の活躍の場を作っていく必要があり、市をあげてやるといいと思う。（ユニークな活動として）</p>
<p>特に無し</p>
<p>参加する機会がないのでわからない。少子化対策に女性を参加させる。女性の発言の機会を増やす。人材の登用をする。一部の人の意見に限られているようである。</p>
<p>少子化が問題となっているが、女性が子供を出産しても安心して働ける環境づくりが必要である。</p>
<p>市の財政難の折から、極力イベントや行事などは止めてほしい。</p>
<p>設問 継続する方がよいが会社や周辺が今の社会では理解したり協力したりする努力が足りないのではないか。設問 行政に女性の意見が反映されるにはもっと市議や首長などに女性が進出しなければむずかしいのでは？</p>
<p>男と女は異なった役割を持って生まれてきている。その本来の役割を妨げないような社会構造が必要。結婚で住居が変わり、出産で活動を休止しても再参画できる社会構造。</p>
<p>意味がよく理解できない。必要があるのか。</p>

<p>独身女性が働くのは賛成だが、家庭を持ったら家事、子供に専念するのが家庭円満、世の中がうまく行く一つだと思う。非行の子供は共働きに多いと思う。肉体的にも職場での頑張りは無理だと思う。男が働くのが一番良い!!</p>
<p>推進施策とはどのような事を行っているのかもわからない。</p>
<p>問 について質問の中の広いことから2つも3つもあっていいのではないのか。質問の意義がわかりません。選択があってもよいのではないか。(~ までとしても)</p>
<p>施策内容が皆さんに理解されていないのではないのでしょうか?</p>
<p>申し訳ないが、どのような施策があるのか知らない。</p>
<p>このアンケートも視覚にハンディがあって、しにくい所もあった。まず、庁内より意識改革をすべきでは。介護や家事労働等に身体にハンディがあれば限界があるし、したくても出来ないのでは。(代筆)</p>
<p>人間は、はかない動物、世の中せわしすぎる。日本の食生活をもとに。</p>
<p>60 歳代女性</p>
<p>男女平等と男女共同参画との違いをはっきり示す必要があると痛感します。男女は生まれながらにして全く構造から違います。平等では決してないと考えていますが……。</p>
<p>これ以上年金から引かないで下さい。</p>
<p>温泉の町で独特な他の町にない事があると思います。色々な県や地域から集まっている人も多い町なのでその事も考慮してほしいです。</p>
<p>別にありません。</p>
<p>職場における参画社会への理解はいかがなものでしょうか。10年前から比較すれば建て前ではわかっているようですが、実際にはまだまだといった感が致します。各々が携わる足元から今一度見つめ直してみてもいいと思います。ちなみに役所では?</p>
<p>入湯税不適切決算問題は市長が町会議員時に認めてきた慣例で市長が先ず責任を取るべきである。</p>
<p>特になし</p>
<p>男女平等の時代であり、女性もどんどん力を出して行ってよりよいあわら市発展のため、がんばってほしい。</p>
<p>「あわら男女共同参画プラン」策定内容を全く知りません。せめて記載されたものが同封してあったらと少し残念です。</p>

<p>男性は育児に参加してほしい。それがなければ女性は安心して働きません。男女共同といえませんが、平等になるようにがんばってください。</p>
<p>市民会議等の構成員の任期など人員の交代を行って卒業された方達を別の会の役職等に付けてもらい、新しい人には自分が推進するだけでなく、共同参画なるものを知っていただくことで1つの推進になるのではないのでしょうか。（核になる人を増やせばよいと思う。）</p>
<p>男女と語句を並べる事がすでに男女の立場を意識しているかも……。能力があれば男女の区別は無い。しかし、全ての面（相手を思いやりながら部下を叱る視野の広さ、仕事に対する真剣さ）等々、感情に流されず、処理できるのは、やはり男性と痛感しております。女性は何事か有るとすぐ感情的になり、泣くかわめくか怒るかスネるか見ても同性としてなさない。男性が上司の方が、何十倍も部下として仕事がしやすい。</p>
<p>旧あわら役場は活用されていない。文化の館（鯖江市）の様な図書館を作ってほしい。</p>
<p>男女共同参画推進施策に限らず、市民の末端まではっきり見えるわかる施策が必要と思います。</p>
<p>特にありません。</p>
<p>年配の男性の方々（女性も）「男女共同参画」の意味がまだまだ理解が出来ていないのではないのでしょうか？地域活動などで講演など聞いてはいかがでしょうか。</p>
<p>今は何もかも男女平等の方向です。昔の様にある程度、男性優位の方向が良いと思います。</p>
<p>今まではごく一部の役員の方達の行事の様に見える。誰でも気軽に参加出来る様に日時等に留意して欲しい。何かあるのかわからない。</p>
<p>70歳以上の男性</p>
<p>題目の事業を行っていることは知っているが、年中行事や事業内容の報告など聞いたことがない。もっと市民にわかりやすく良く知らせる方法を考えてみてはどうかと思う。</p>
<p>市役所、公共機関での女性管理職登用（民間からの登用）</p>
<p>女性は家庭にて子供家事などの面よりの意見があるので聞いてあげれば世の中よくなるのでは</p>
<p>別の問題になりますが、市の財政を考えると中学校の二校存続は無理だと思います。時代のニーズから見てもキャンパスは1校にしてその教育内容を検討すべきではないでしょうか。</p>

<p>「男女平等である」ことを根本にすえて考えれば良いことで、固定観念として男女を区別する必要はない。しかし、何か事業・行事などの決定会議の場合は、必ず参加させるべきである。</p>
<p>平等もよし悪し。</p>
<p>女性の職業意識は旺盛だが、全銭（収入）に対する執着が著しく、社会的文化的な認識に欠ける傾向が見られる。男性にもこの傾向が見られる。共同意識（公共性）が欠け、個人の生活が核化していることが懸念される。個人のエゴが強い。</p>
<p>市の財政は貧しいが市民各自が明るい（住地作）に心がけて、更に税金面に深い理解を持って明るいニュースがマスコミに届き、その時点で男女共同参画が自然に生まれてくると思います。（小さな池でも美しい水を作れば色々な昆虫、植物が育ちます。本題とは少し離れているかも知れませんが私はこの様に思います。）</p>
<p>基本的には、男女平等ですから、相互間で問題点を議論し、良い方向に改善して下さい。</p>
<p>大いに推進してください。</p>
<p>ない</p>
<p>70歳以上女性</p>
<p>役員の方達が施策しても末端まで浸透していない様に思う。今の若い人達（40代）では、男女参画の意味がわかっているが、50代以上の男子にもっとアピールしてほしい。</p>
<p>私は昔人間ですが、上記のことについては、男は男の仕事女には女の仕事があります。ですから、男女共同参画なんて全く賛成じゃないのです。</p>
<p>温泉 70才以上週1回無料券発行</p>
<p>どんな時代も男は男らしく女は女らしくと思います。男女共同参画推進においてもらしさの中から生まれてほしいと思います。</p>
<p>女性の意見等聞いた事がない。もっと女性とか子供の意見を聞いた方が良い。</p>
<p>大変結構な事と思いますが、女性もそれなりに色々勉強する必要があると存じます。</p>
<p>男女共同参画、反対ではありませんが若者を見て種々世代を生きぬいてきた私には、どうも勘違いしている若い親達が多く見えてしかたがありません。時代の流れと言われてしまえば終わりですが、人間として親として子供に見られてははずかしくない親になってもらえれば（親の姿を見て育った子供に今の様な辛い苦しいニュース等そんなに起きないだろう）と今度親に対する再教育が出来たらと老女が願う今日この頃です。</p>

<p>実際にこの様なアンケート調査をする事は有益な資料となる様期待します。</p>
<p>家庭では、若い方は男女共同であると思いますが、まだまだ社会の中では、参画はしていない少ないと思います。先に行いました総会は、男の方の出席が少ないようで、前年度よりよくなかったと思います。頑張ってください。</p>
<p>男女共同参画は、いろいろな場所で聞いていますが、家庭、職場でもそれほど変わっていません。それで良いと思います。男女共同参画そのものがあまり良いと思いません。</p>
<p>市の行政に一般の人が意見を云う場は少ないと思う。そんな場はほとんどない。</p>
<p>連日信じられない様な凶悪な犯罪が多発し、諸物価高騰と共に年金、医療、介護等々お先真っ暗な世相とて「男女共同参画の推進」どころではないのでは。</p>
<p>男は男の仕事、女は女の仕事それぞれ能力が違う事によりどちらともいえませんが、年代によって異なりますが。</p>
<p>意見、要望はありますが、あまり取り入れてもらえない。市民全員が理解できる施策がほしい。</p>
<p>年齢無回答男性</p>
<p>女性は本来子供や家庭をしっかり守ってこそ昔のようなよい家庭隣人関係が生まれると思います。</p>